

2011年度

科目名	同和教育A			
担当教員	小西 和治			
配当	文 1・人間1		コード	52004
開期	前期	講時	金曜日2限	単位数 2
授業テーマ	反差別と共生のための同和教育			
目的と概要	反差別と共生の視点から同和教育の普遍性について学習する。差別の現実から深く学び、「不可侵・不可被侵」の関係をつくりあげるための方法をともに考えたい。差別を自分との関わりで見つめ直す機会にしてみたい。			
成績評価法	レポートの成果(55％程度)・平常点と出席状況(45％程度)により総合評価する。 平常点は、毎時提出するコミュニケーション・ペーパーが中心である。			
テキスト	特に指定しない。適宜レジュメを配布する。			
参考書	中野陸夫他著『同和教育への招待』解放出版社 その他に参考文献を授業で紹介する。			
履修に当たっての注意・助言 /準備学習	＜学び＞にあたって、真摯であってほしい。			
講義計画				
1、はじめに	授業の進め方、レポートについて、意識調査。			
2、人権って何？	人権とは何かを考える。			
3、憲法と人権Ⅰ	憲法とは何か、立憲主義について考える。			
4、憲法と人権Ⅱ	自由権・平等権と国内の判例に等について考える。			
5、憲法と人権Ⅲ	社会権・新しい人権等々について考える。			
6、アイヌと近代日本	アイヌの近代の歩みを探る。			
7、沖縄と近代日本	沖縄の近代の歩みを探る。			
8、古代・中世日本と差別	古代・中世日本の差別について考える。			
9、近世日本と差別	近世日本の差別について考える。			
10、近代日本と部落問題	近代の問題としての部落差別。融和・水平・解放運動。			
11、病者と隔離	ハンセン病問題等について。			
12、性差別	男女共同参画社会とは。			
13、近代日本と戦争	近代日本の侵略と戦争を考える。			
14、世界人権宣言	世界人権宣言から60余年後の人権状況。			
15、総括	差別と人権について、自分自身との関わりで見つめなおす。			